

人間総合学群 住空間デザイン学類							
氏名	李 志炯	職名	専任講師	専攻分野	デザイン心理学	学位名	博士（工学）
主要業績（著書・研究論文併せて5点以内）							
<p>●研究論文</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「PTPシートにおける円形集合体形状による印象と行動の変化：幼児の誤飲事故の防止の観点から」第84号、芸術工学会誌、2022年3月（共著）</li> <li>・「PTPシートにおける円錐形の突起による印象の差異：年齢層間の比較」第86号、芸術工学会誌、2023年3月（共著）</li> </ul>							
最近5年間の業績（2019年度～2023年度）							
<p>●研究論文</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「PTPシートにおける円形集合体形状による印象と行動の変化：幼児の誤飲事故の防止の観点から」第84号、芸術工学会誌、2022年3月（共著）</li> <li>・「PTPシートにおける円錐形の突起による印象の差異：年齢層間の比較」第86号、芸術工学会誌、2023年3月（共著）</li> </ul> <p>●研究発表</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「構造用合板を使用した制振釘の開発：施工性向上を図った新形状制振釘の制振性能」2019年9月、2019年度日本建築学会大会、金沢工業大学（共著）</li> <li>・「PTPシートにおける気持ち悪さが印象に与える影響」2020年10月、2020年度日本デザイン学会 第5支部発表会、九州産業大学（単著）</li> <li>・「PTPシートにおける痛みが印象に与える影響」2020年10月、第61回 消費者行動研究コンファレンス、大阪市立大学（共著）</li> <li>・「PTPシートにおける円形集合体形状が印象に与える影響—幼児を対象として」2020年11月、芸術工学会 2020年度秋期大会、神戸芸術工科大学（共著）</li> <li>・「PTPシートにおける経験が行動に与える影響—円形集合体形状を取り入れたデザインを用いて」2021年3月、第16回日本感性工学会春季大会、信州大学（共著）</li> <li>・「PTPシートにおける痛みが行動に与える影響：幼児を対象として」2021年5月、第62回 消費者行動研究コンファレンス、専修大学（共著）</li> <li>・「幼児と成人における突起を取り付けたPTPシートに対する印象の相違」2021年10月、第63回 消費者行動研究コンファレンス、流通科学大学（共著）</li> <li>・「文字と内装壁材の組み合わせによる印象の変化」2021年10月、2021年度 日本デザイン学会 第5支部発表会、九州産業大学（単著）</li> <li>・「突起による痛みがPTPシートに対する印象に与える影響：世代間の比較」2022年5月、第64回 消費者行動研究コンファレンス、専修大学（共著）</li> <li>・「PTPシートにおける集合体形状による印象の変化：年齢層間の比較」2022年10月、日本デザイン学</li> </ul>							

会 第5支部発表会、九州産業大学（単著）

- ・「PTPシートにおける円錐形の突起が押し出す行動に与える影響」2023年10月、日本デザイン学会 第5支部発表会、九州産業大学（共著）

●研究助成金

- ・「制震釘を使用した木造耐震壁の履歴特性」2019年4月～2021年3月、一樹工業技術奨励会
- ・「幼児における視覚的刺激による興味度を考慮したPTPシートのデザイン」2019年10月～2022年3月、公益財団法人フジシールパッケージング教育振興財団
- ・「木造建築物に作用する地震力を吸収する制震釘の研究開発」2020年4月～2022年3月、一般社団法人ふくおかフィナンシャルグループ企業育成財団

●その他

- ・2023/04～2024/03 駒沢女子大学総合学群住空間デザイン学類の「産学連携プロジェクト冊子」制作